

ハーモニカ・カルテット



スヴェング

Swing

ヨーゴ・クッハラ
ハーモニカ
クロマチック
ダイアトニック・ハーモニカ

現在形
Swing
スウィング

過去形
Swung
スワング

ふっとび形
Sväng!!
スヴェング

パシ・レイノ
ベース・ハーモニカ

エーロ・トゥルカ
クロマチック
ダイアトニック・ハーモニカ

エーロ・グルンドストルム
クロマチック
ダイアトニック・ハーモニカ

演奏予定曲目

- ショパン：英雄ポロネーズ
- シベリウス：フィンランディア
- ジョン・ウィリアムズ：ヘドウィグのテーマ（「ハリー・ポッターと賢者の石」より）

※曲目は変更になる場合がございます。

2024. **1/20 (土)** 2:00PM開演 (1:30PM開場) 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
A4,000 B3,000 (税込/全席指定) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22阪急西宮北口駅南改札ロスク/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売
10/22 (日)

芸術文化センター
チケットオフィス
インターネット予約
<https://www.gcenter-hyogo.jp>
※窓口での販売(残席がある場合)は10/24(火)より

☎0798-68-0255
(10:00AM - 5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

芸術文化センター会員
先行予約受付開始 **10/20 (金)**

※未就学児はご入場いただけません。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター
制作：株式会社ハーモニーフィールズ / THE MUSIC PLANT



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

森と湖の国・フィンランドからやってきた 世にも愉快的な四人組♪

「ハーモニカの四人組」と聞いて、「いかにも大真面目な芸術」を想像する人は少ないかもしれない。しかしフィンランドのスヴェングは、この本当に〈小さな楽器=ハーモニカ〉に〈大きな可能性〉を与えることに成功したユニークなバンドなのである！ハーモニカだけで、ありとあらゆる音楽を演奏してしまう「雑食系」ハーモニカ・バンドがスヴェングだ。

しかし、けっして彼らをふざけたグループと侮るなかれ。スヴェングは、単なる個性的な四人組ではない。その演奏技術は、名門シベリウス・アカデミーを基盤としたあまりに確かなものだ。同院で教鞭を執る教授、通称「世界で唯一のハーモニカ博士」や、ハーモニカ・バンドのヨーロッパ・チャンピオンシップを獲得したバンド「ライモ・シールキア」に所属していたメンバーらを擁し、ハーモニカと低音ハーモニカによるグルーヴィなリズムを聴かせるのが彼らの魅力。

ユーモア感覚あふれるステージは一度体験したら、やみつきになること間違いなし！この高すぎる「中毒性」を、ぜひあなたにも味わってほしい。

2012年神戸女学院小ホール公演より©飯島隆

MESSAGE from パシ・レイノ (スヴェング ベース・ハーモニカ奏者)

スヴェング(Sväng)とは・・・

スヴェングは、ハーモニカ・バンドの新しい形だ！ハーモニカだけで、バルカンものから北欧トラッド、フィンランド・タンゴ、哀愁のロシアン・トラッド、宮崎アニメの主題歌まで、ありとあらゆる音楽を演奏してしまう。スラヴ系のメランコリックが、フィンランドや北欧の民族音楽の伝統に溶けあった独自の世界は、聴くものすべてを魅了してやまない。

スイングする我々の音楽は、これまでにドイツ、フランス、オランダ、ベルギー、オーストリア、ハンガリー、アメリカ等で大好評を得ている。また地元フィンランドの名門フェスティバル、カウスティネン・フォーク・フェスティバルでは2005年のベストバンドに選出され、2007年は世界最大のワールドミュージックのショーケースWOMEXにフィンランド代表として出演。2010年1月フランス・ナントで開催された「熱狂の日(ラ・フォル・ジュルネ)」でショパンをハーモニカだけで演奏し聴衆を熱狂の渦にまきこんだ。

日本へは、2007年5月に初来日。芸術文化センターでは、2008年、10年、12年の計3度登場しており、いずれも大好評を博している。



スヴェングというバンド名は、実はデタラメで、フィンランド語でもなければ何語でもない。実際のストーリーはこうだ。シベリウス・アカデミーで、ヨーコ・クッハラ先生は何人かのハーモニカの生徒をかかえていたが、ある時授業でハーモニカのアンサンブルを作ってみようということになった。ヨーコはいつも生徒に対して熱心にサポートをする良い先生だったが、ある日生徒たちのアンサンブルがあまりにひどい事に呆れて「お前ら、これじゃスウィングじゃなくて、スヴェングだよ」と言った。この「スヴェング」という言葉が何人かの生徒の頭の中に残ることになったんだ。

バンド自体は、エーロ・Tの2度目の卒業制作を機会に結成された。4人で一緒に演奏することに無情の喜びをえたメンバーは、エーロ・Tの卒業試験が終わった後も、そのままバンドを続けることに決め、ここにスヴェングが誕生した。

僕らは次のアルバムへむけての作曲活動やリハーサルも頑張っている。そして僕らのバンドが、アコースティックのみでさらに興味深く受け入れられるように、そのサウンドを開発し続けているのだ。僕らを聞きに来てくれた人たちが「すごく良かった」と言ってくれ「こんなの今まで聴いたことがなかったわ」と言ってくれるのを聞くと、僕らは僕らの進んできた路が間違っていないことを強く実感するんだ。



大自然と生きる国・フィンランド



あなたが「フィンランド」と聞いて思い浮かべるものは？サンタクロース？サウナ発祥の地？あるいは「マリメッコ」、はたまた「ムーミン」??
実はフィンランドは、陸地の約70%が森林に覆われた森と湖の大自然の国。地元の人々は、まさに文字通り「森と共に」生きています。森や湖などの自然は、フィンランドの人々にとって、やすらぎや心地良い空間をもたらしてくれる場所でもあるのです。
日常に忙しい私たちが今だからこそ大切にしたい、森や自然の中で過ごすこと…不調をととのえるため、自分の身体の声に耳を傾けること…そして美味しい料理を食べること、北欧雑貨に代表される「自分の“好き”」に囲まれて過ごすこと。——それら、愛すべき「自分自身」のことをハッと思い出させてくれるのが、自然の中に生きるフィンランドという国なのかもしれません。



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

- ◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
 - ◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
- ※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

